

近隣一帯の家屋が押し流される中…

津波に耐えた、FPの家

2011.3.11 東日本大震災



□震災直後



**大津波に耐え抜いた「FPの家」で
再び快適に暮らせることが何よりの喜びです。**
（岩手県 桜庭様）

桜庭様のお宅があるのは海岸からは1kmあるかないかの場所。周辺には300戸ほどの住宅が建ち閑静な町並を形成していましたが、震災後は一帯の家屋は津波に押し流され、悲しいことに見る影もない状態になりました。今まで経験したことのない揺れに、すぐに車で避難し幸い津波から逃れたご夫婦でしたが、結局やむなく車中で2泊することに。翌日も家を見に行こうにも叶わず、3日目になってようやく村に入る際、途中で再会したご近所の方から初めて家が残っていることを知らされました。1階部分には、よその家のトタン屋根や車、更に海岸の防潮堤にあった松林の木がぶつかりひどく損壊していましたが、周囲の建物が津波にのみ込まれた中、桜庭さんのお宅だけは同じ場所に傾くこともなく、しっかりと残っていました。現地に駆けつけた施工工務店であるFP会員の社長が発した「直せば入れる!」の言葉に安堵と勇気をもらい、震災から2カ月で電柱が建ち、2~3週間で電気が復旧。6月からスタートした改築工事は2カ月余りで終了し、桜庭さんご夫妻は以前と変わらない暮らしを取り戻したのです。「寒がりなので暖かい家が欲しい」と願ったうえで購入した「FPの家」。何不自由ない快適な生活を送ってきましたが、今回の震災で予ねてから聞いていたFPならではの“水と地震に対する強さ”を改めて強く感じられたようで、甦った「FPの家」で新たな一步を踏み出されています。



□改装後

□こちらのお施主様のインタビューの模様を動画で見ることができます。 FP-no-ie Movie Site [FP WEB.TV](https://www.fpweb.tv/) <https://www.fpweb.tv/>

全国49,000棟を超えるお客様の中から届いた「FPの家」の真実!

〈健康・快適・堅牢・省エネ、住むほどに得られる実感の声。その、ほんの一例をご紹介します。〉

「FPの家」に入居してから、
喘息だった子供たちがすっかり元気に。
まさか皆勤賞を目指せるようになるなんて
思ってもみませんでした。

〈京都府 佐織様〉

心臓が悪い娘には、温度変化のない
環境がいいだろう…と。
でも最初は半信半疑でしたが、
住んでみて快適さの違いに驚きました。

〈島根県 山下様〉

あれほどひどかった娘の喘息も
すっかり治りました。医療費も心労も、
間違いなく減りましたね。

〈静岡県 加藤様〉

この家に入ってから子供の喘息が
ピタッとやみました。
冬の夜中でも室内の温度が
下がらないのが良いのでしょうか。

〈滋賀県 北川様〉

以前の美容室(店舗)は
ものすごい数のタオルを使い、
そのうえ全面ガラス張りだったので結露もひどく、
家具の下や床にカビが発生していましたが、
FPの店舗にしてからは、
その全てが解消されました。

〈福井県 長田様〉

太陽光発電は8年で設置費用を
償却することができ、光熱費も大幅に節減。
自分の家がこれほど快適に
生まれ変わるとは思いませんでした。

〈愛知県 小川様〉

娘のアトピーが治り、喘息の症状も
まったくなくなりビックリしました。

〈山口県 秋田様〉

娘が二人とも鼻炎がひどく、一年じゅう
耳鼻科通いを欠かせませんでしたが、
この家に来てからは
一度も病院に行かなくなりました。

〈大阪府 久野様〉

一年中どこも温度差がなく静かな院内は、
外来患者さんにもスタッフにも
好評で満足しています。

〈秋田県 若松様〉

24時間常に換気をしているので、
空気がきれいなおかげで家族全員が
健康に暮らしています。
空気って目に見えないものですからね。
でも、その見えない空気が、
実は私たちの身体に
ものすごく影響を与えていることを
住む程に実感しています。

〈宮城県 佐藤様〉

大きな地震があり、ほとんどの家で屋根瓦が
落ちるなどの被害がありました。
うち瓦の1枚も落ちませんでした。
あんなに揺れたのに、
何も影響ないなんて不思議なくらいです。

〈福岡県 山田様〉

遮音性が高いので、
子どもたちの騒ぐ声はもちろん、
それを叱る声が外に漏れないのも嬉しいですね。

〈大阪府 寺本様〉

以前は一年中くしゃみをしていた
主人のアレルギー症状も、この家に
引っ越ししてからはまったくなくなりました。

〈高知県 高橋様〉

賃貸アパートに住んでいる時は、
湿気やハウスダストに反応していたのか、
以前はひどいアレルギー性の鼻炎でしたが、
入居後驚くほど良くなりました。

〈佐賀県 益田様〉

ペット病院というと、動物特有のニオイがあるのは
仕方がないものと諦めていました。
特に以前勤めていた病院は建物が古かったこともあり、
夏はまだしも閉め切って暖房を入れる冬場は
たまらなかつたですね。
ふつうイヌ・ネコを入院患者として預かると、
犬舎のゲージの中でウンチやおしっこをしたのが
ニオイで分かるんですが、
今のFP施工による院内環境では、
トイレを見て確認しなければ分からない程です。

〈千葉県 秦様〉

伝統的なレンガ造りの家が多いイギリスでは、
新しい家を建てるということはまずありません。
壁の中に空間がないレンガ造りの古い家を
買って改造するのが普通なので、
日本で家を建てるなら家を永く保てる断熱材の
役割が非常に大事だと考えていました。
地震に強く、結露の心配もないFPパネルは
断熱材として理想的。
壁の中の見えないところまで
しっかりしているので安心でしたね。

〈宮城県 ジェームス・オペ様〉